

<はじめに>

アニ×パラを効果的に学習に位置付けると…

☞ アニ×パラ「パラ卓球」と合わせて、テーマ曲「もったいない青春」を参考に、例えば校歌等に手話を付ける活動を展開すると、児童・生徒の手話を学ぼうとする意欲を高めることができます。

<学習の展開例>

1 (本時)	2・3	4～
アニ×パラ視聴	交流	調べ学習/発表
<ul style="list-style-type: none"> パラ卓球のルール概要を知り、パラスポーツに興味をもつ。 アニ×パラ (パラ卓球) のテーマ曲「もったいない青春」を視聴し、手話についての興味・関心を高める。 ろう者の方との交流に向け、質問したいことややってみたいことを考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近に生活するろう者の方と交流し、生活上の困難や手話について話を聞く。 手話には、日本語と日本語対応手話があることを知る。 ※ろう者の方から「簡単な手話を覚えてみよう」「『もったいない青春』を手話で覚えてみよう」など投げかけてもらうとよい。 	<ul style="list-style-type: none"> 手話について、調べたいことや取り組んでみたいことを決め、グループごとに学習する。 ※前時の「交流」で出会ったろう者の方に、学習の成果を発表することをゴールにするとうい。

■ 本時の流れ

	学習活動 ▶ 予想される児童・生徒の反応	□ 指導上の留意点
導入	アニ×パラ (パラ卓球) を視聴し、競技への関心を高め、ルールの工夫などについて疑問をもつ。 ▶ パラスポーツって楽しそうだな。	■ アニ×パラワークシート 04<手話学習>を使用する。 <input type="checkbox"/> アニメを見た感想を発表しあうことを伝える。
展開	パラ卓球テーマ曲「もったいない青春」の動画を視聴し、字幕の違いから手話に興味をもつ。 ▶ 歌詞が2つ付いているのはなぜだろう。 ▶ 歌と上の歌詞は違うけど、どうしてだろう。 ▶ 上の歌詞は手話の歌詞ではないか。	<input type="checkbox"/> アニ×パラ (パラ卓球) には、テーマ曲があることを伝える。 <input type="checkbox"/> 動画を見て気付いたことを発表しあうことを伝える。 <input type="checkbox"/> なぜ歌の歌詞と手話の歌詞が異なるのか考えるよう指示する。
まとめ	次時にろう者の方と交流することを聞き、質問したいこと、やってみたいことなどを考える。 ▶ 手話にはどのような種類があるのだろうか。 ▶ 「もったいない青春」を手話で披露したいな。	<input type="checkbox"/> 次時に身近に生活するろう者の方から、生活や手話のことについてお話を伺うことを伝える。 ※ 質問内容は事前に先方に伝えておく。

<これから「手話授業」を準備される先生方へ>

☞ 手話は、児童・生徒が興味をもって、児童・生徒が気持ちを維持しつつ手話を正しく覚える機会を設けることは困難です。NHK手話CG (<https://www2.nhk.or.jp/signlanguage/syllsear.cgi>) などのWEBサービスを活用して手話を覚えるだけでなく、ろう者の方と複数回交流する機会を設け、正しい手話が身に付いているか確認しながら学習を進める必要があります。